



【校訓】 立志 ・ 協働 ・ 生命

南 風 ~ MINAMI KAZE ~

高知市立南海中学校 学校便り No. 27

令和 4 年 9 月 2 日 (金) 通算 2123 号

高知市長浜 5235 Tel.088-842-3291

特別対策の中、2学期が始まりました 成長する学期に

猛暑とコロナへの対策から、始業式・始業集会はリモートで行いました。生徒会役員の皆さんが、2学期の目標や取組について、手際よく説明してくれました。9月16日までの「特別対策」の期間中、授業の進め方や座席配置、昇降口での検温、昼休みの短縮など、感染防止対策を徹底します。



1年生が「震度7」を体験しました 防災意識をいっそう高く

9月1日の防災の日に合わせて、1年生が起震車による揺れの体験を行いました。



「こうち志議会」で南海中を代表して生徒会長の さんが質問しました (8月25日)

こうち志議会で南海中からの質問に対して、松下整教育長から丁寧なご答弁をいただきました。



南海中学校生徒会長

議員からの質問(抜粋)

普通教室にエアコンが整備されたことにより、暑さや寒さに関係なく学習に集中できるようになり、大変感謝しています。ただ、よく使う特別教室には、まだエアコンが設置されていません。南海中では特に使用率が高い美術室・音楽室にエアコンを設置していただきたいです。どちらも校舎の最上階にあるため、熱がこもりやすく、室内温度30度を超える日が多くありました。昨年度も、その中で全員がマスクを着けているため、授業中に暑さで熱中症に近い症状で体調不良を訴える生徒が多くいました。

そのためすでにエアコンのある教室で授業を行うには、以下のような問題が生まれます。まず、美術では、普通教室の机は作業用に作られているわけではないので、作業に必要なものがおけず、大変混雑した学習環境になってしまいます。水入れの水を教室でこぼすと、PCなどにかかるのではないかと心配です。また、音楽の授業では多くの音楽の授業の中でピアノが必要になります。昨年普通教室で授業を行ったところ、授業中に音が出るので他のクラスから音が気になるという声が多くあがっていました。音響設備の問題や箏などの楽器の使用の問題もあります。

このような理由から、特別教室の中で特に使用率が高い美術室・音楽室にエアコンを設置していただきたいです。よろしくお願いします。

高知市教育委員会 松下整教育長からの答弁(全文)

特別教室へのエアコン設置についてお答えいたします。

平成30年度の災害級とも言われた猛暑に起因する健康被害の発生状況などを踏まえ、国は全国一律で普通教室等に空調を整備するための臨時特例交付金を創設いたしました。本市におきましても、当該交付金を活用し、普通教室784室への空調整備を行いました。特別教室につきましては、学校の状況等に応じて図書室などについて個別に対応してきた経過がございます。令和4年4月現在、市立学校すべての特別教室など1,116教室中、設置済は368教室で、設置率は32.9%と、まだ整備が進んでいないのが現状でございます。

エアコンの設置は器機の設営費用だけでなく、高圧の電気を低圧に変換する設備等の改修等が必要になる場合がございます。運転するための電気やガスの使用量など、多額の費用が必要となりますことから、課題が多くあることが現状であります。教育委員会におきましては、近年の異常気象等の影響を考えると、普通教室と同様に特別教室へのエアコン設置の必要性も感じているところではあります。特別教室へのエアコンの設置は、設置にかかる費用だけでも1教室当たり130万円、現在未設置の748教室につけるとして約10億円の費用がかかるところであります。また、先ほども申しましたように、維持管理に要する費用として、電力使用量だけでも現在中学校全体で年間約7,500万円を使用し、さらに増加が見込まれるなどの課題がございます。

課題はございますが、ご質問の中にもございましたように、近年の気象状況により健康に対する懸念も考えられますので、課題を整理しながら検討を進めてまいりたいと考えております。